

～おいしいみかんを生産する高度な技術を
引き継ぐ未来のリーダー～
黒田 拓也さん(八幡浜市)

八西地区青年農業者連絡協議会 理事
八幡浜市青年農業者連絡協議会 理事
真穴同志会青年部 部会長
1992 年生まれ



☆経営概況☆

八幡浜市真穴地区で、温州みかん 285 a（早生温州 200 a、南柑 20 号 55 a、石地 30 a）に取り組んでいます。他業種を経験し就農しました。

労働力は父、母、本人（繁忙期パート 25 人程度）

☆ここがポイント☆

■マルチ点滴灌水同時施肥法（マルドリ方式）

真穴地域でいち早く温州栽培においてマルドリ方式を導入し高品質安定生産技術を確立しました。この技術導入により、キロ単価、収入が大幅に増加しました。

■地域にマルドリ方式の普及拡大

かん水時期、かん水量、液肥量などのデータを記録しながら、試行錯誤を重ね現在の技術を確認しました。その技術を地域内だけでなく、**県内の農業者にも公開して、マルドリ方式を始める人たちにアドバイス**を重ねてきました。

■家族経営協定（平成 30 年 7 月 11 日）

家族で話し合って、役割分担、給与、労働時間、休日・余暇などを決めて農業に打ち込んでいます。後継者活動やシトラス講座など研修にも積極的に取り組んでいます。

■若い後継者のリーダー的存在

就農には迷っていましたが、農業関係以外の職種に就職することもありかなと思っていましたが、就農するのであれば、父のように直ぐに地元に戻って先輩達に習いながら農業をするのが一番だと思って決めました。地元でも若手はあまりいませんでしたが、自分の就農をきっかけに若い担い手が次々に就農してきました。

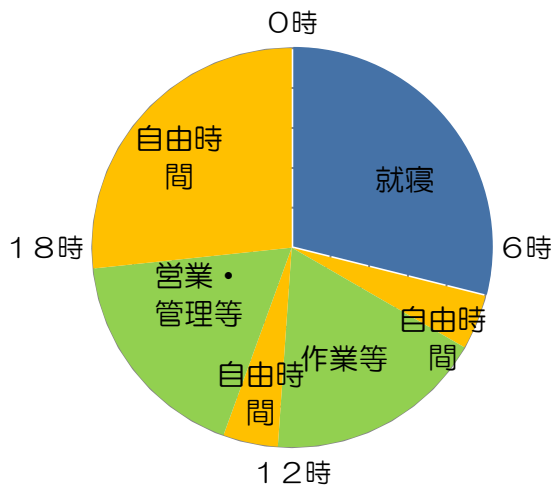


みかんの収穫作業



みかんの選果作業

【一日のライフスタイル】



【普段の生活について】

農業は**自分の裁量で時間をうまく使うことができるのが魅力**だと感じています。自由時間は先輩や同年代の青年と飲み会などで過ごすことが多いです。

また、休みの日には、ひとりで松山まで飲みに行ったりしています。特に好きなお酒はスコッチをロックで飲むのが好きです。

【一週間のライフスタイル】

月	火	水	木	金	土	日
【繁忙期】	休日は雨など天候の悪い日を含めて月8日あります					
← 収穫・出荷 →						→ 休日 ←
【普通期】						
← 栽培管理 →						→ 休日 ←



左：父、中央：本人、右：母



マルチドリップ点滴方式

☆これからの夢や目指すもの☆

■両親の背中を追いながら、感謝しながら

両親の技術を継承しながら、**農業で稼げる経営**をしていきたいです。**産地を維持しながら、産地とともに発展**していきたいです。青年農業者のプロジェクトでも放任園対策をテーマに**真穴の産地が自分の次の世代にも最高の状態で引き継ぎ**できるようにしたいと思っています。

☆メッセージ☆

■やりたいことをやるのみ

手を掛けてやればやるほどおいしいみかんを届けることができるのが農業です。近年は異常気象で台無しになることもありますが、やらなければ自分に跳ね返ってきます。そこが他の職業では味わうことができない**農業の魅力**だと思います。